



赤麻小だより

第39号

平成25年 1月10日
発行所：栃木市立赤麻小学校校長室

保護者対象アンケート結果を学校改善に生かします

新年、あけましておめでとうございます。今年巳年です。子どもたち、保護者の皆様、地域の皆様にとり、充実した年となりますよう、心からお祈りいたします。

3学期は、それぞれの学年のまとめの学期となります。本校の教育目標の具現化を目指し、教職員一同精一杯努力してまいりますので、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

さて、2学期にご協力いただきましたアンケートの集計がまとまりましたので、結果をご報告させていただきます。おかげ様で96.8%というすばらしい回収率でした。赤麻小に対する保護者の皆様の期待と熱意を感じることができました。ご協力に深く感謝申し上げます。

なお、これらの結果や、教職員の自己評価及び学校関係者評価（学校評議員・学校支援ボランティア代表・PTA代表）等を生かして、次年度の計画立案を行っていききたいと思います。

【保護者アンケート集計結果】

No	項目	平成24年度の割合 (%)				平成23年度の割合 (%)			
		4	3	2	1	4	3	2	1
1	学校は、教育方針・学校の教育活動や子ども達の様子を学校、学年、保健、人権、図書館だよりで積極的に伝えようとしている。	50.0	47.8	2.2	0	63.4	35.5	1.2	0
2	学校は、学力をしっかりつけようとしている。	29.6	64.8	5.6	0	40.4	54.4	5.3	0
3	学校は、思いやりのある優しい子どもに育てようとしている。	33.5	53.6	12.8	0.5	39.5	55.2	5.2	0
4	学校は、健康でがまん強い子どもを育てようとしている。	30.2	59.2	10.6	0	40.1	54.7	5.2	0
5	学校は、地域や家庭と力を合わせて教育活動を進めようとしている。	48.0	45.3	6.7	0	47.7	48.3	4.1	0
6	学校では、落ち着いた雰囲気での授業が行われている。	35.8	49.7	11.7	2.8	44.8	50.6	4.1	0
7	学校では、一人一人の児童に目を向けた教育を行っている。	25.1	58.7	14.5	1.7	29.7	60.5	9.3	0.6
8	子どもは、学校に行くのが楽しそうである。	47.5	43.6	8.4	0.6	59.3	35.5	4.7	0.6
9	親子のコミュニケーションはよくとれている。	46.9	47.5	5.6	0	44.2	54.1	1.7	0
10	子どもは、きちんと朝食を食べて登校している。	81.6	12.8	5.0	0.6	79.1	16.3	4.7	0
11	子どもは、規則正しい生活、あいさつ等の基本的な生活習慣が身に付いている。	28.8	60.3	10.1	1.1	30.8	59.3	9.3	0.6
12	子どもは家庭学習の習慣が付いている（読書を含む。1・2年30分 3・4年45分 5・6年60分）	21.2	45.8	26.3	6.7	18.0	54.1	23.8	4.1
13	家庭では、学校・学年だよりや連絡文書をよく読んでいます。	40.8	48.6	10.6	0	46.8	43.3	9.9	0
14	子どもに身に付けさせたい資質・能力（3つ選択）	回答者数：179名 人数 割合%				回答者数：172名 人数 割合%			
	①基本的な生活習慣	54		10.4		57		9.5	
	②思いやりのあるやさしい心	109		21.0		111		18.4	
	③学校や地域社会を大切にしている心	20		3.9		82		13.6	
	④基礎学力	81		15.6		39		6.5	
	⑤主体的に学べる力	37		7.1		120		19.9	
	⑥自ら考え行動できる力	119		22.9		24		4.0	
	⑦健康で安全な生活態度	22		4.2		68		11.3	
	⑧がまん強くがんばる力	77		14.8		102		16.9	

4→よくあてはまる 3→ややあてはまる 2→ややあてはまらない 1→まったくあてはまらない

○本校の教育について

設問1について

*学校の情報公開については、「あてはまる」との回答が97.8%と、高い評価でした。しかし「よくあてはまる」の回答は昨年より13.4%減り、「あてはまる」に移っています。今後もさらに、児童の様子や学校の取組、思いなどをお伝えできるように、工夫してまいります。

設問2について

*学力については、「あてはまる」との回答が94.4%と高い評価でした。しかし、学校の情報公開と同じように「よくあてはまる」の回答が10.8%減り「あてはまる」に移っています。今後も、よりよい授業づくりを目指して、全力で取り組んでいきます。特に、一人一人の実態を十分に把握し、「学習習慣の確立」、「一人一人が主体的に思考・判断する活動の充実」等に力を入れたいと思います。

設問3について

*「よくあてはまる」が昨年に比べやや減り「ややあてはまらない」の回答が少し増えています。命を大切に作る心、人を思いやる心など「豊かな人間性を育てる」ことを今年度重点的に目標に取り組みましたが、さらに、道徳教育、人権教育を充実させていきたいと思っています。

設問4について

*「よくあてはまる」が昨年に比べ少し減り「あてはまる」「ややあてはまらない」の回答が少し増えています。今後も、確かな体力や運動能力を身に付けさせるために、一人一人に目標をしっかりと持たせ、自らの課題克服に向けて努力できるように工夫し励ましていきます（体育の授業、休み時間、あかまっ子タイム等）。

設問5について

*昨年とほぼ同じ結果でした。今後も、家庭や地域との相互理解を深め、いつでも児童の情報を共有し、児童の成長を共に喜び合える信頼関係の構築に向け努力していききたいと思っています。

設問6について

*「よくあてはまる」が9%減り、「ややあてはまらない」が7.6%増えました。今後はさらに、望ましい学級集団づくりに努め、落ち着いた雰囲気の中で、児童が学習に集中できるように努めていききたいと思っています。

設問7について

*昨年とほぼ同じ結果でしたが、「よくあてはまる」が25.1%に留まっています。本校では、担任だけでなく、全教職員で一人一人に目を向けた教育活動の充実に努めておりますが、今回の結果を謙虚に受け止めて、今後もより一層、子ども理解に努めていききたいと思っています。また、次年度も本年度同様、学校経営の努力点の一つに「教育相談の充実」を掲げたいと考えます。

○お子さんや家庭の様子について

設問8について

*「学校に行くのが楽しそうである」との回答が91.1%でした。「ややあてはまらない」の回答が昨年度より少し増えています。今後も、全ての子どもが「楽しい」と感じることができるようを目指して、教職員が一丸となって子どもたちの指導に力を入れていききたいと思っています。



設問9～設問13について

*この中では、特に設問9「親子のコミュニケーション」10「きちんと朝食を食べて登校している」が、昨年同様素晴らしい結果となりました。望ましい食習慣を身に付けさせることは、極めて重要なことです。今後も、「早寝、早起き、朝ごはん」の実践をお願いいたします。

*一方、設問12「家庭学習の習慣が付いている」では、「よくあてはまる」が21.2%と、昨年より少し増えましたが、全設問中最も悪い結果となりました。学校では、「あかまっ子の家庭学習のてびき」を作成し、学習習慣が身に付くように指導を行ってきました。今回の結果を謙虚に受け止めて、今後もより一層努力してまいります。ご家庭でもご協力をお願いします。

*設問11.13の「基本的な生活習慣」「学校からのたより」についても昨年同様の結果となりました。子どもにとって家庭は、家族の温かい愛情をもとにした触れ合いの中で、礼儀作法や正しい言葉遣い、あいさつの励行、豊かな情操など、人間としての基本的なことを学ぶ大切な場です。今後とも学校・家庭がしっかりと連携して、子どもたちの教育にあたっていききたいと思っています。どうぞ、よろしく願いいたします。

○お子さんに身に付けさせたい資質・能力について

設問14について

*⑥「自ら考え行動できる力」の割合が最も増え、②「思いやりのあるやさしい心」の項目と20%強選択されました。また、④「基礎学力の向上」も割合が昨年度に比べて高くなっています。今回のアンケート結果につきましては、次年度の学校経営基本構想に位置づけていけるよう検討していきます。

